



HEART

こころにアート。ここにもアート。

ハートのなかには、アートがある。ちょっといいコト、発見したでしょ？ 2025年度も、県立美術館は“芸術とは”なんて気難しい表情をやめて街にも飛び出し、山口の中心をアートにします。“ものづくりとコミュニケーション”をテーマに、展覧会やマーケット、ワークショップといったプロジェクトを展開。あなたも、ものづくりでつながるアートな山口を楽しんでください。

2.26 THU. - 3.15 SUN. 2026



**HEART
2025**

展 第78回山口県美術展覧会
2026年2月26日(木)～3月15日(日)

商 アート・マーケット
2026年2月26日(木)～3月15日(日)

遊 アート・ルート 一の坂
2026年2月26日(木)～3月15日(日)

本 アート・フォレスト《泉美の森》
2025年10月18日(土)

主催：ミュージアム・タウン・ヤマガタ実行委員会 HEART2025
山口県・山口県立美術館・山口市・山口商工会議所・
山口市商店街連合会・山口県立美術館指定管理者 SP5グループ・
公益財団法人山口きらめき財団
お問い合わせ先：ミュージアム・タウン・ヤマガタ実行委員会
HEART事務局(山口県立美術館)
〒753-0089 山口県山口市3-1 TEL.083-925-7788

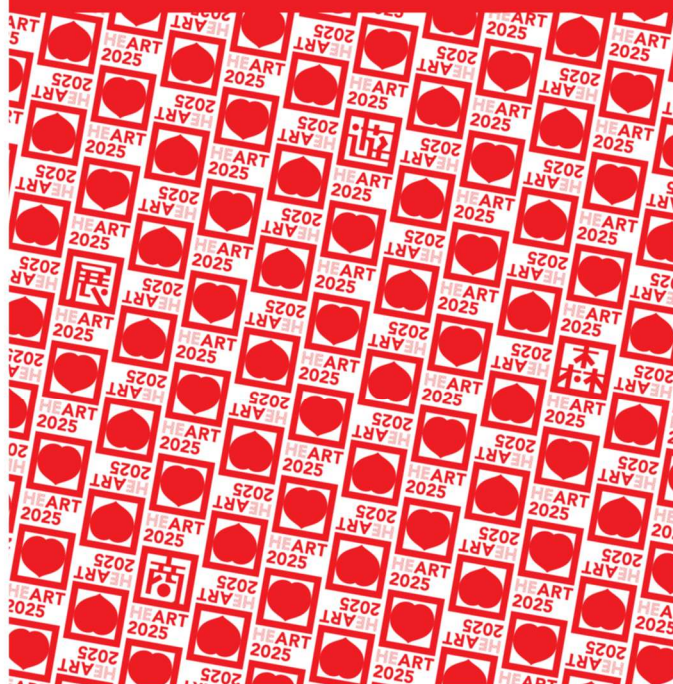
<https://y-pam.jp>

山口県総合芸術文化祭 2025

ワークショップ & イベント

- 1 展** 第78回山口県美術展覧会
- 2 展** 第77回大賞受賞者による「平田詩織」新作展
- 3 展** 自作を語る
- 4 展** 美術館ボランティア企画 私のイチオシ!
- 5 展** 「田中米吉小品展 穴から宇宙を覗く」
- 6 商** アート・マーケット・ギャラリー
- 7 商** アート・マーケット・ギャラリー 特別企画 「田中米吉展—Origin—」
- 8 展** 「田中米吉×ハセガワタカシ展 一穴と視覚の自由 Dockingからの出発」
- 9 展** 美術作家・ハセガワタカシのワークショップ 「世界に1羽だけの蝶」
- 10 展** ギャラリーナカノ プロデュース HEART2025関連企画展 「ベハク展2」
- 11 展** ギャラリーナカノ企画 HEART2025関連企画展 「あの春のひびきを聴く」
- 12 本** 泉美の森づくり

MAP





第78回 山口県美術展覧会

2026年2月26日(木)～3月15日(日) 山口県立美術館
9:00～17:00(入場は16:30まで) 【休館日】3月9日(月)

【観覧料】一般:600円(480円) 学生:500円(400円)

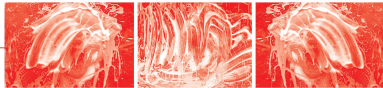
※1 月内は20人以上の団体料金。 ※70歳以上および78歳以下の方、中等教育学校、高等学校、特別支援学校に在籍する方は無料 ※障がい者手帳等をご持参の方とその介護の方1名は無料 ※前期展の販売はありません。

山口県在住の作家を中心に作品を公募し、厳しい審査によって、大賞と優秀賞を選定。工芸、絵画、写真、書といったジャンルを超えた審査が、山口県美術展覧会の特徴です。出品者の力作が、技術や独自性はもちろん、鑑賞者を惹きつけるパワーを競い合います。

18歳以下
無料

■第77回大賞受賞者による 「平田詩織」新作展

第77回山口県美術展覧会大賞受賞者による新作を美術館に展示します。平田詩織氏の新作をじっくりとお楽しみください。



【第77回大賞受賞者作品】平田詩織 (Self-Portrait 23-4)

自作を語る

入選者のうち希望者が自身の入選作品について語る文章を、作品とともに展示します。

私のイチオシ!

【会場】山口県立美術館ロビー
美術館ボランティアスタッフによる企画です。あなたのイチオシの作品に投票してください。



田中米吉 (University) 2018 個人展 撮影:Yoshimoto Tenaka

■HEART特別企画

「田中米吉小作品展 穴から宇宙を視る」

【会場】山口県立美術館ロビー

山口外縁の伝統をいまに継承する金店・陶器堂3代目堂主として、その職能を守り続ける田中米吉(1925-2021)は、96歳で没するまで山口を拠点に作品を制作、発表し続けた美術作家でもありました。埼玉県立近代美術館、ダラス大学をはじめ数多くの施設で作品が収集されるなど、国内外で高く評価されたその仕事の一端を、最晩年の作品、(University) (2018年)を展示し、山口県美コレクションとともに紹介します。



アート・マート

入場
無料

2026年2月26日(木)～3月15日(日)
山口県立美術館 ミュージアムショップ
9:00～17:00 【休館日】3月9日(月)

美術館が、アートづくりの市場に変身。作品を展示・販売するアート・マート・ギャラリーや、美術館ならではの商品を揃えたアート・マート・ショップが並びます。また、山口市中心商店街でも、関連イベントを開催。お買い物の途中に、のぞいてみてください。

アート・マート・ギャラリー

【会場】2月26日(木)～3月15日(日) 【会場】山口県立美術館 ミュージアムショップ

第50～78回の大賞・優秀賞受賞作家有志による小作品を展示・販売します。

■アート・マート・ギャラリー特別企画

「田辺武小作品展—Origin—」

【会場】2月26日(木)～3月15日(日) 【会場】山口県立美術館ロビー

生命の起源である(水)を、重要なモチーフの一つとしてとりあげ、制作し続けてきた彫刻家・田辺武(山口市在住、1945年生まれ)、「(Origin)とは、このアーティストが、近年の「マイクロプラスチック」による海水汚染問題に直面し、立ち上げたプロジェクトです。本展では、世界各地から募集した海水を自らが選び、取り、穿った石に封印した小品を紹介します。



田辺武 山口県立美術館新増水彫刻
情景あるいはヘンダムの(水の上の音楽)に捧げる
1990年

田辺武 プロフィール

1945年生まれ 山口市在住。1973年の第5回現代日本彫刻展特別賞受賞以来、オーストラリア、オランダ、ユーゴスラビア、イギリスをはじめとして国際的にも活動し、日本のみならず、台湾やオーストラリアの緑地帯に数多くのモニュメントを設置。山口県立美術館前増水彫刻も、田辺武によるもの。パブリックコレクション: 山口県立美術館、下関市立美術館



アート・ルート 一の坂

2026年2月26日(木)～3月15日(日)

山口県立美術館と山口市中心商店街をむすぶルート、一の坂川エリアを、アートな遊歩道にしようという企画。ものづくりのワクワク感が味わえるワークショップを続々と行います。

■HEART企画

「田中米吉 × ハセガワタカシ展—穴と視覚の自由／Dockingからの出発」

【会場】2月14日(土)～3月15日(日) ※先行オープン(水・金・土・日のみ開催)

【会場】HEART SPOT 102 山口市米屋町商店街 山口銀行米屋町出張所前

彫刻家・田中米吉と、アシスタントとしてその晩年の制作を支えてきた美術作家・ハセガワタカシによる二人展。

初期のDockingシリーズから出発し、Universalityシリーズへと至った田中米吉晩年の作品と、

田中へのオマージュともいえるハセガワの最新作Undockingシリーズほかを紹介。

■アーティスト交流企画

美術作家・ハセガワタカシのワークショップ

「世界に1羽だけの蝶」

【日時】2月25日(土) 13:30～15:00

【会場】山口県立美術館 講座室

(制作時間の後、HEART SPOT102に移動)

【定員】15名(要申込・先着順) 【対象】小学生(保護者同伴) 【参加費】無料

腐材となった紙練を用いて自然界に宿る生命力を表現してきた美術作家・ハセガワタカシ。近年は、紙を用いて自然界の癒しのチカラを表現させるようなインスタレーションも制作しています。このたびのワークショップでは、蝶型にかなどった無地の紙に色をつけてオリジナルな蝶を制作し、ハセガワ作品とともに展示してみます。



ハセガワタカシ
(futaba 2014・記憶の軌跡) 2014年

ハセガワタカシ プロフィール

1975年香川県生まれ。1999年、第52回山口県美術展覧会優秀賞受賞。山口市を拠点としながらも、30代半ばからは、マドリッド、バルセロナ、ボネヴェッドラ、グアダラハラ、ヴィエンツァといった、スペインやイタリアの諸都市に活動の幅を広げる。近頃は、山口、長崎、香川など日本各地のアートプロジェクトに参加。

■HEART関連企画

HEART2025 関連企画展

【会場】ギャラリーナカノ (一の坂川沿い千歳橋そば)

長年にわたって県展覧会を見続けてきた

ギャラリーナカノオーナー・中野勉氏による関連企画。

県展覧会出身の作家を中心に紹介します。

ペバクラ展2 企画:東永実典(美術作家、東京造形大学教授)

【会場】2月21日(土)～3月1日(日) 11:00～17:00

※休館日:2月24日(火)、25日(水)

ペーパークラフト(ペバクラ)は、一枚の紙(「平面」)に印刷されたパーツを切り出し、組み立てることで「立体」を成立させる独特の魅力をもつ造形のしくみです。

本展では、絵画、彫刻、インスタレーションなど異なるメディアで制作を行うアーティストも、ペバクラによるオリジナル作品を発表します。

あの香りのピースを紡ぐ

【会場】3月14日(土)～22日(日) 11:00～17:00

※休館日:3月17日(火)、18日(水)

山口市役所旧庁舎で開催された「まような旧市庁舎プロジェクト—ランタスタス」(2025年)のなかの展覧会のひとつ「すまき、咲きあがる」に参加した女性アーティスト15人による展覧会。スケッチブックやミニレターを互いにやり取りしていくなかで、うまれてきた絵画、彫刻、写真、詩を展示します。

■お申し込み方法

イベント名・参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入の上、FAX[083-925-7790]、または美術館WEBサイト[https://y-pam.jp/gallery/]からお申し込みください。

※記入いただいた個人情報(住所、電話番号)は、それ以外のイベントに関する募集以外には使用しません。



アート・フォレスト 《県美の森》

実施
済み

龜山公園山頂から美術館中庭にかけて広がる斜面に植樹を行ってはや19年目。季節の彩りに囲まれる野外彫刻が並ぶ中庭《県美の森》を地元の人たちと一緒に育む活動として、今年度も県美の森づくり(春・夏・秋・冬)を行いました。

県美の森づくり

※今年度も沢山の皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました。

【日時】2025年10月18日(土)

【会場】山口県立美術館 中庭《県美の森》

(参加人員)45名

(主催)美術館に彩り豊かな森をつくる実行委員会



■お問い合わせ 〒753-0089 山口県山口市亀山3-1 HEART 事務局(山口県立美術館) TEL: 083-925-7788 FAX: 083-925-7790